

目標達成計画

作成日: 平成24年3月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	全ての職員が、理念をよく理解し、実践に結びつけているとは言い切れない。	全ての職員が理念を共有化し、理念に真摯に向かい合う事を目標とする。	朝の申し送り時に、理念を唱和して意識を高めると共に、全体会議で理念について、理解を深める為の研修を行う。	12ヶ月
2	(9)	ケアプランの作成において、もっと多くチームの意見が取り入れられ、プランに反映させる必要性を感じる。	プランを作成するにあたって、介護に携わった職員にケアプランサービスを行い、その結果を聞き取る。	職員からの聴き取りにより、必要な介護、必要でない介護を見分け、次のケアプラン作成につなげていき、職員全体が共有出来るものとする。	6ヶ月
3	(3)	運営推進会議の開催回数を増やし、参加者からより多くの意見や提案を頂く事が必要と感じた。	年間の開催回数を、段階的に増やしていく。	自治会の催しに参加し、地域との交流の中で地域の理解を深め、参加頂けるよう働きかけをする。家族の意見を多く頂ける様、家族の参加を働きかける。安心ケアセンターの職員にいろいろな情報や提案を頂けるよう、参加を求める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。